

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 福山市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
86,219	8,237	3,558	98,013

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	161,596	158,193	3,404	2,793	6,673	160,181	
母子寡婦福祉資金貸付特別会計	142	87	55	-	-	517	
誠之奨学資金特別会計	45	8	36	36	-	-	
一般会計等	161,783	158,288	3,495	2,829		160,698	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
病院事業会計	10,749	10,945	△ 196	3,583	1,330	9,445	6,583	法適用
水道事業会計	9,271	8,825	446	4,970	213	43,393	2,387	法適用
工業用水道事業会計	2,886	2,662	224	3,930	-	7,320	-	法適用
都市開発事業特別会計	2,019	1,921	98	210	703	3,960	3,421	
下水道事業特別会計	21,790	21,763	27	20	6,062	115,523	65,848	
集落排水事業特別会計	496	494	2	2	161	1,634	1,049	
国民健康保険特別会計	44,703	44,235	468	468	4,092	-	-	
介護保険特別会計	27,631	26,797	834	834	3,873	-	-	
老人保健特別会計	40,286	40,749	△ 463	△ 463	3,207	-	-	
食肉センター特別会計	151	150	2	2	99	371	253	
駐車場事業特別会計	773	772	1	1	107	1,395	283	
商業施設特別会計	327	317	10	10	-	1,147	-	
競馬事業特別会計	9,697	11,716	△ 2,019	△ 2,021	-	-	-	
公営企業会計等 計				11,546		184,186	79,824	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
福山地区消防組合	6,466	6,400	67	67	140	1,516	1,509	
福山・府中広域行政事務組合	22	15	6	6	4	-	-	
広島県後期高齢者医療広域連合	1,393	1,221	172	172	2	-	-	
一部事務組合等 計						1,516	1,509	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
福山市土地開発公社	20	1,547	5	24	50	4,560	-	2,157	
福山市青少年育成事業団	1	31	30	1	-	-	-	-	
福山市水道サービス公社	1	101	100	62	-	-	-	-	
福山市体育振興事業団	3	101	30	5	-	-	-	-	
福山市体育協会	1	81	13	3	-	-	-	-	
ふくやま芸術文化振興財団	△ 10	962	48	79	-	-	-	-	
広島県東部花き流通センター	18	141	34	-	-	-	-	-	
備後地域地場産業振興センター	9	694	10	43	-	-	-	-	
福山勤労福祉事業団	7	△ 453	2	-	484	-	-	-	
福山勤労福祉・文化振興会	2	52	15	6	-	-	-	-	
アリストぬまくま	△ 241	18	4	-	-	-	-	-	
福山市かなべ文化振興会	△ 10	102	50	6	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			342	228	534	4,560	-	2,157	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度
財政調整基金	10,165
減債基金	1,732
その他充当可能基金	11,714
充当可能基金計	23,612

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度
実質赤字比率	3.15%	2.88%	△ 0.27%	△ 11.25%	△ 20.00%	病院事業会計	35.5%
連結実質赤字比率		14.66%		△ 16.25%	△ 40.00%	水道事業会計	54.4%
実質公債費比率	14.8%	9.2%	△ 5.6%	25.0%	35.0%	工業用水道事業会計	137.6%
将来負担比率		81.7%		350.0%		都市開発事業特別会計	22.8%
財政力指数	0.83	0.87	0.04			下水道事業特別会計	0.3%
経常収支比率	86.2%	88.5%	2.3%			集落排水事業特別会計	6.1%
						食肉センター特別会計	3.3%
						商業施設特別会計	3.1%

- (注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、一律 △20%である。
 3. 平成18年度の実質公債費比率は、地方債償還の特定財源に都市計画税を含まない。

※本表は表示単位未満を四捨五入しているため、計と一致しない場合がある

【用語説明】

- 実質赤字比率 …一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
 連結実質赤字比率 …財産区会計を除く全会計を対象とした実質赤字(または資金の不足額)の標準財政規模に対する比率
 実質公債費比率 …一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
 将来負担比率 …一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
 資金不足比率 …公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率

福山市における健全化判断比率等の対象範囲イメージ図

